



オペラ立ち稽古 見学へのお誘い

オペラ歌手の稽古風景を見学し、
総合芸術“オペラ”の世界を身近に感じましょう♪



オペラ制作の現場では、音楽面では「指揮者」が、そして舞台面(演技、舞台セット、照明、衣裳他)では「演出家」が重要な役割を果たします。

立ち稽古とは、演出家を中心となって行われ、簡易なセットを設置し、演者(歌手)に演技・表情・移動のしかたなどを指示し、音楽と演技のタイミングを合わせ、演者の表現を更に高める稽古です。また必要に応じて、小道具の使用、照明のイメージ作りなどもあわせて舞台スタッフと協議しつつ、演出家と演出助手で稽古を進行させます。

「原語歌唱(イタリア語)」ですので、見学の際、できるだけ日本語字幕を表示いたします。

【日 時】2026年8月15日(土) 14:30~15:30

【対 象】広島市在住・在学・在勤の障害のある方とその家族または介助者

【参 加 費】無料(要申込) ※申し込みは下記二次元コードから。

【会 場】JMSアステールプラザ 大ホール

(広島市中区加古町4番17号 082-244-8000)

※当日、取材が入る可能性があります。

※当日は、地域の小学生とその保護者、ひろしまオペラルネッサンス友の会・会員の方もいらっしゃいます。

♪右の二次元コードからお申し込みください



主催/ひろしまオペラ・音楽推進委員会、広島市、(公財)広島市文化財団 アステールプラザ

お問い合わせ/ひろしまオペラ・音楽推進委員会 (TEL:082-244-8000)